

【 用 語 集 】

	用 語	解 説
あ行	エネルギー回収型廃棄物処理施設	本環境省の交付要綱上の正式名称で、本組合の熱回収施設のこと。
さ行	里山	集落、人里に隣接し、原始的な自然と人里（都市）の中間に位置する、人間の影響を受けて環境が形成・維持された山のこと。
	（溶融）スラグ	ごみの焼却灰等を1200℃以上の高温で溶融して生成されるガラス状の固化物のこと。土木・建設資材として有効利用がなされている。なお、「スラグ」は本来の意味では、金属を精錬する際に発生する「残渣」や「かす」という意味があります。
た行	チャー	ごみの熱分解ガス化の際に生成する炭素物質。炭状の未燃物
	DBO	「Design Build Operate：デザイン・ビルド・オペレート」の略で、公共が調達した施設整備費を活用して民間事業者が施設を整備した後、管理運営も民間事業者が行う方式
は行	不活性ガス	化学反応（爆発等）を起こしにくい気体のこと。
	PSA	「Pressure Swing Adsorption」の略で、圧力変動吸着の意味
	PFI	「Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ」の略で、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して公共施設等の建設、維持管理、運営等を行う手法で、地方公共団体が発注者となり、公共事業として行うもの。
	包括的運営管理委託	公共施設の運営管理について、民間事業者が施設を適切に運営管理し、一定の条件を確保できれば、方法など詳細については民間事業者の裁量に任せるという、性能発注の考えに基づく委託方式
ま行	マス	大きなかたまり、密集、 集団、 集まりの意味